

教科(科目)	世界史A	単位数(時数)	2単位(74)	学年(科)	1学年(情報科学科)
使用教科書	・山川出版社『現代の世界史』				
副教材等	・第一学習社『グローバルワイド最新世界史図説』				

1. 学習目標

近現代史を中心とする世界の歴史を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、現代の諸課題を歴史的観点から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

2. 指導の重点

- ①授業に集中させる。本格的な世界の歴史を初めて学ぶ機会であり、ナビゲーター(教員)の説明を聞き漏らさず、大切だと思ったことを各自にメモさせる。
- ②知識を定着させる重要な手段が、週末課題と小テストであることを意識させる。この2つに真剣に取り組ませ、短いスパンで確実な知識定着を図る。

3. 評価規準と評価方法

<評価の観点>

- ・近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。(関心・意欲・態度)
- ・現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。(思考・判断・表現)
- ・近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。(資料活用の技能)
- ・近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。(知識・理解)

<評価方法>

- ・授業への取り組み方や授業態度、提出物の内容及び提出状況
- ・小テストの成績
- ・定期考査の成績

4. 学習アドバイス

- ①世界史は復習重視の科目である。授業後すぐにノート・プリントの見直しや要点ノート・資料集を使った復習を行うと効果的である。そのためには何よりも授業への集中が大前提である。
- ②新聞やニュースは世界史ネタの宝庫である。世界の今に興味をもち、その背景を考えることが、日々の授業への関心を高め、知識を増やすことにつながる。

(担当：南雲 郁絵)

月	単元・考査等	時数	主要学習領域	学習活動（指導内容）
4	序章 人類の歴史のはじまり 第1章 諸地域世界の特質	7	東アジア世界/南アジア世界・東 南アジア世界/西アジア世界	・人類進化や文明誕生の道のりを理解する。 ・東アジアの風土と諸民族、漢字文化、儒 教について理解する。 ・南アジアの風土と諸民族を概観する。 ・西アジアの風土と諸民族、イスラームの 成立と拡大を概観する。
5	第1章 諸地域世界の特質 第2章 アジア諸地域の繁栄	7	ヨーロッパ世界/陸と海の交流 /モンゴル帝国の形成と解体/ 東・東南アジア諸地域の再編/ 近世の日本と世界	・ヨーロッパの風土と諸民族を概観する。 ・中国を中心とする国際体制、日本を含む 東アジア世界の特質を理解する。 ・14世紀以降のアジア世界を概観する。
6	第3章 世界の一体化とヨーロ ッパ ※前期中間考査	7	世界の一体化/ルネサンスと宗 教改革/ヨーロッパの主権国家 体制	・世界の一体化を理解する。 ・近世ヨーロッパの政治・社会・文化を概 観する。
7	第4章 近代の欧米社会 第5章 ヨーロッパの進出とア ジア	6	産業革命/アメリカ独立革命/ フランス革命/ナショナリズム の時代/南北アメリカ	・産業革命後の資本主義確立を理解する。 ・大西洋革命を概観する。
8	第5章 ヨーロッパの進出とア ジア	6	バルカン・西アジア社会の動き/ インド・東南アジアの植民地化/ 東アジアの変容	・19世紀のヨーロッパの状況を理解する。 ・植民地化の進行とそれへの抵抗を概観す る。
9	第6章 帝国主義とアジアの民 族運動 ※前期期末考査	7	欧米による世界の植民地化/民 族運動と列強の対立	・帝国主義諸国の動向を概観する。 ・植民地における民族運動の展開を理解す る
10	第7章 二つの世界大戦	7	第一次世界大戦とロシア革命/ ヴェルサイユ体制と欧米諸国	・第一次世界大戦期の世界、ヴェルサイユ 体制下の世界を概観する。
11	第7章 二つの世界大戦	7	民族主義の新展開/世界恐慌と ファシズム/	・戦間期の民族運動、第二次世界大戦に向 かう時期の世界を概観する。
12	第7章 二つの世界大戦 第8章 冷戦の時代 ※後期中間考査	6	第二次世界大戦/冷戦の形成と 第三世界/核戦争の危機	・米ソ両陣営の対立を理解する。 ・戦後のアジア・アフリカの動向を概観す る。
1	第8章 冷戦の時代	6	多極化と緊張緩和/冷戦の変 質と終焉/冷戦下の日本	・冷戦崩壊の状況を理解する。 ・ヨーロッパ統合を中心としたヨーロ ッパの動向を概観する。 ・冷戦下における日本の動きを理解する
2	第9章 グローバル化する世界	6	グローバル化の進展/変貌する 世界/日本の現状	・グローバル化の中で、各国が抱える問題 を概観する。 ・冷戦終結後の世界でおこった地域紛争の 原因、歴史的背景を理解する。
3	主題学習 持続可能な社会への展望 ※後期期末考査	2		・学習内容をもとに、自分で決めたテー マについて考えをまとめる。

計 74 時間（48 分授業）